

# 平成24年度 古市小学校 第6学年「国語科」シラバス

## 【学習の目標】

- (1) 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- (2) 目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てます。
- (3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てます。

## 【学習する主な内容】

	単元名・題材名		単元名・題材名
4月	<b>・ぼくらのもの</b> <b>1 想像を豊かにして「語り」をしよう</b> ○風切るつばさ ○図書館へ行こう ○表現をくふうして書こう ○熟語の構成を考えよう	10月	<b>・いのち</b> <b>1 人物の生き方を考えながら読もう</b> ○海のいのち ○子ども句会を開こう ○言葉の由来に関心を持とう
	<b>2 自分の意見を明確にしながら読もう</b> ○イースター島にはなぜ森林がないのか ○学校のよさを宣伝しよう ○動詞にそえて使う言葉に目を向けよう		<b>2 「持続可能な社会」への取り組みについて調べよう</b> ○未来に生かす自然のエネルギー
5月	<b>3 物語が強く語りかけてきたことを考えながら読もう</b> ○ばらの谷 ○意見を聞き分けよう ○日本の文字に関心を持とう	11月	<b>3 資料を使って説明をしよう</b> ○深めよう、言葉の世界 ○言葉は変わる
			<b>4 戦争と人間の生き方をえがいた本を読み広げよう</b> ○ヒロシマの歌
6月	<b>4 書き手のくふうを考えながら新聞の投書を読もう</b> ○新聞の投書を読み比べよう ○「わたしの意見」を書こう ○漢文を読んでみよう ○本は友達	12月	<b>5 ふるさとの良さを文章で伝えよう</b> ○ふるさとの良さをしようかいしよう ○伝えよう、大切にしたい名言
			<b>6 わたしたちの日本語について考えよう</b> ○豊かな日本語の使い手になろう
7月	<b>5 問題を解決するために話し合おう</b> ○詩と短歌を味わおう ○資料を活用して書こう ・読書の部屋	1月	<b>7 未来に向かって</b> ○君たちに伝えたいこと ○春に
8月		2月	
9月		3月	
通年	◎書写・・・硬筆と毛筆で、年間30時間程度行います。 ◎日記・作文・・・行事や体験活動の際や、日常生活の中で書いていきます。 ◎読書・・・学級文庫や学校図書館を利用して、読書の習慣を育てていきます。		

## 【保護者の方へ】

国語の学習が楽しくなるためには、国語の時間だけでなくふだんの生活の中でも、「話す・聞く、読む、書く」に気をつけるとよいです。学校では、学習したことが子どもたちにより定着するよう、繰り返し学習や朝読書等を行っています。漢字ドリルを購入したりプリント等を作成したりしておりますので家庭学習でも活用してください。